

# 金刀比羅神社 岡山県神社庁 神社検索システム

## 由緒

金刀比羅神社の鎮座する高台は、昔から城山と言われている処で、島山左馬丞が山城を構えていたとも言われている。その昔、漁業不振に加えて、海難事故が相次いだので、讃岐国金毘羅大権現に願い上げ、御分霊を勧請し、既に祀られていた荒神社（向って左の本殿、かまどの神、三宝荒神）の相殿神としてお祀りしたことが始まりである。御祭神は、大物主命（大国主命の和魂）並に、崇徳天皇で、漁業・航海・殖産安全の神として、御神徳極めて高く、靈驗あらたかな神であらせ。江戸時代に至って、名主那須肋三郎（豪商奈良屋）の寄進に依り、境内及び社殿の本格的な再建が行なわれ、文政2年（1819）本殿建立、天保11年（1840）には、幣殿、拝殿の建立が成され、嘉永元年（1848）の大鳥居建立まで、約30年の歳月をかけ完成されたものと言われている。然して、明治32年、大正10年、昭和53年と数次に且り修理が繰り返され今日に至っている。殊に戦後の著しい荒廃の為、一時は廃宮とまで取り沙汰された当社が、良識ある地区民の協力に依り見事復興した昭和53年の昭和の大修理こそは、後世の範として忝く伝えられるべきであろう。又、この地は、瀬戸内海国立公園でも有り、風光明眉、眺望絶佳にして、四国の連山はもとより、遠く播磨灘の島々まで望むことができる。

前の写真へ次

## 基本情報

神社コード	08007
神社名	金刀比羅神社（コトヒラジンジャ）
通称名	金毘羅宮
旧社格	村社
鎮座地	〒701-4302 瀬戸内市牛窓町牛窓2940
電話番号	
FAX番号	
駐車場	無
御祭神	大物主神, 崇徳天皇
御神徳	大漁満足, 航海安全
主な祭典	11月3日: 秋祭り 5月第4日曜日: 夏祈祷
宮司宅電話	0869-34-5197

URL

e-mail

特記事項

氏子地域

## 交通アクセス

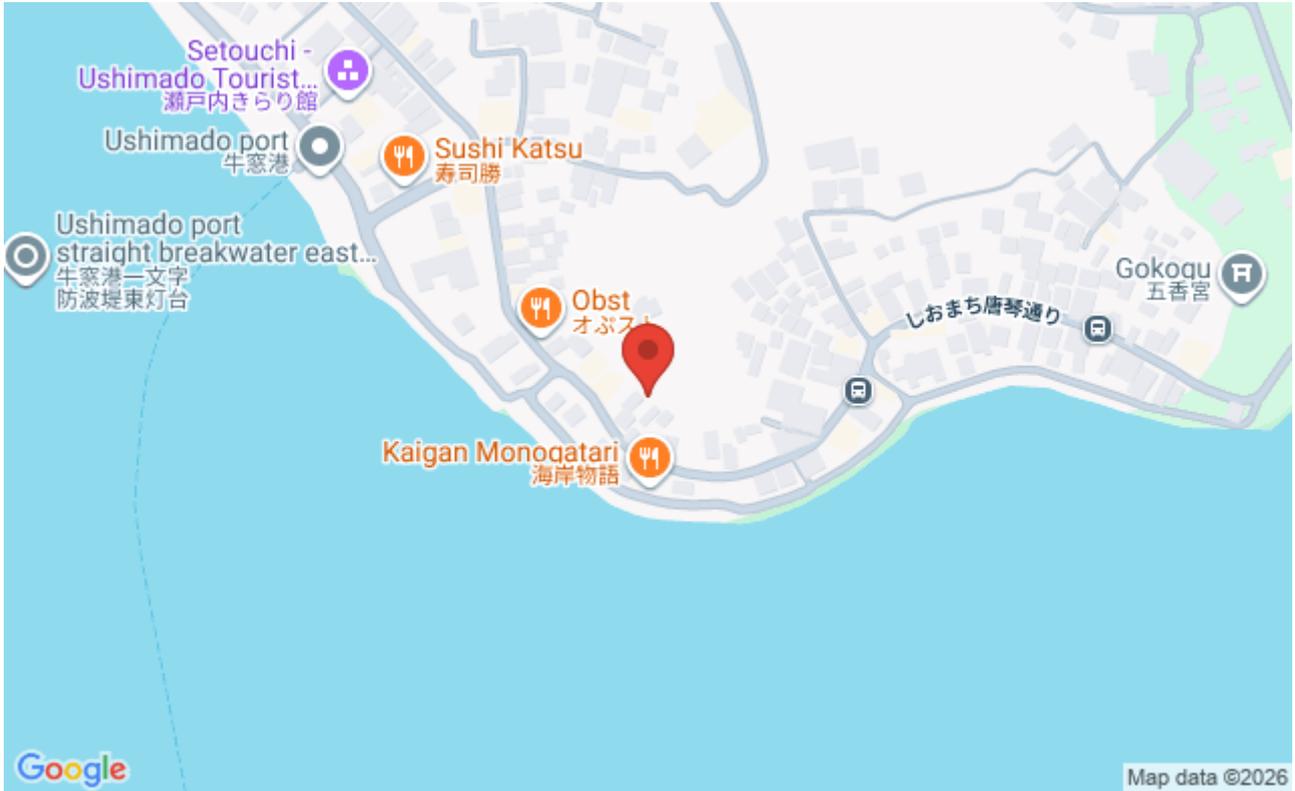
牛窓、ホテルリマーニから海岸沿いに東に約500m

## 神事一覧

夏祭（夏祈祷） 祭礼日時：5月第4日曜日隔年で10時と11時

文化財指定： 無 [神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho